

## 凡 例

1. この統計書は、県庁内各部課の資料及び関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
2. 本書は、原則として昭和50年（暦年・年度）の事実により集録し、これにより難いものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
3. 数字の単位未満は、原則として四捨五入した。したがって、総数と内訳の数の計が一致しない場合もある。
4. 統計表の説明は、頭注に、また、資料の出所は脚注にかかげた。
5. 特に注記しない限り年は暦年、年度は会計年度を示す。
6. 本表にかかげた数字のうち、これまでに発表した数字と異なるものがあるときは、その後修正したためである。
7. 本書が集録した統計資料について、さらに詳細な数字を必要とされる場合、また、疑義のある場合には、各表脚注にかかげた資料出所機関、もしくは本県統計課へ照会されたい。
8. 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。

0	.....	単位未満
—	.....	該当数字なし
...	.....	不詳・資料なし
△	.....	マイナス
x	.....	統計法第14条による秘扱い